

3月31日、名古屋地本は「申9号 春の職場諸要求について」業務委員会を開催し、職場からの声・要求について改善を求めましたが、

会社は理由は答えず、「出来ない」と 言うのみの不誠実な対応

労働組合の主張には応じない姿勢に終始！！。

共通要求

1. 現在の日勤教育は見せしめであるので止めること。

回答：必要な教育は実施する。

2. 長期日勤を止めること。

回答：必要な教育は実施する。

組合：相変わらず事故原因に対する必要な教育になっていない。見せしめ制裁的な教育で長くなっている。事故、ミスの原因に対するフォロー教育を行うように改善を求める。

3. 食事時間は1時間を確保すること。

回答：すでに回答したとおりである。

組合：休憩時間は確保されていると言うが、アンバラがある。1時間の確保を求める。

4. 行路表の文字が小さく間違える可能性がある。大きくすることを求めてきたが何故出来ないのか明らかにすること。

回答：すでに回答したとおりである。

組合：なぜ出来ないのかはっきりさせろ。

5. ICカードのチェックと過去に遡っての乗務停止をやめること。

回答：必要な教育は実施する。

組合：導入時の目的と大きく変わっている。悪用されている。ICカードの使用目的をもう一度聞かせてほしい。

会社：すでに知らせてあるとおりで。

組合：私たちが聞いた目的と明らかに使い方が変わっている。大きな事故を起こした時の原因究明に使用する為ではなかったのか。

会社：事故以外の時にも使う。

組合：事故以外というのと、どの様な場合か。どの様な場合にICカードを使用する目的を明らかにしてほしい。

会社：いま、資料がないから説明できない。

組合：後から幹事間で説明をすることで確認する。

6. 運輸区により教育の内容と期間にアンバラがあるので明確な基準を作ること。

回答：必要な教育は実施する。

組合：同じ事故も、運輸区によって教育内容、期間が違っている統一すること。

7. 金山駅東海道ホームに駅員を配置すること。

回答：必要な要員は適切に配置している。

組合：東海道線のホームで階段付近が非常に狭くなっているが、会社として危険と云う認識はないのか。

会社：必要に応じて配置している。

組合：乗務員から見て特に金山駅は危険を感じる。運輸区でも金山駅は警笛をならす指定駅にしている事から朝晩のラッシュ時には常時、駅員を配置すること。

8. 名古屋駅5・6番ホームの乗務員詰所を拡大すること。

回答：すでに回答したとおりである。

9. 名古屋駅7・8番ホームの乗務員詰所を拡大と男子トイレ（大）を増設すること。

回答：その様な考えはない。

10. 駅・乗務員休憩室には電磁（IH）調理器を設置すること。

回答：その様な考えはない。

11. 泊まり勤務（駅・車掌）をする女性社員の準備時間を増やすこと。

回答：必要な時間は確保している。

12. 鹿対策が十分でない強力な動物対策を行うこと。

回答：必要な対策は実施している。

13. 睡眠時無呼吸症候群の機械（シーパップ）を家庭用と職場用と貸与すること。

回答：本部・本社間での協議事項。

14. 出勤・終了点呼の混雑時は管理者2名で点呼を行うこと。

回答：適切に行っている。

組合：8からの項目については今後も更なる改善を求めて行く。

名古屋運輸区

1. 南大高駅下り停止目標を現行の2の○表示を8の○表示に変更すること。

回答：すでに回答したとおりである。

組合：変更できない理由は何なのか。

会社：お客様の要望、階段の位置等による。

組合：変更すれば、お客様も便利になるし、ATS-P Tの要注意駅でなくなり運転士にとっても余裕を持ったブレーキ扱いが出来る。利点ばかりではないか。出来ないと言うなら組合が納得できる理由を説明すべきだ。本当に現地を調べてから答えているのか。

会社：総合的に見て答えている。

組合：なぜ、出来ないのか答えればいいのか。理由はないができないと言っているのでは納得できない。

2. 南大高駅上り停止目標をすべて共和寄りに20m移動すること。

回答：その様な考えはない。

3. 米原派出のトイレを洋式洗浄便座にすること。

回答：すでに回答したとおりである。

4. 2016M米原停車位置は両数にかかわらず×標停車となっているが行路別注意表及び携帯時刻表には米原駅停車位置に関する記述がないため10両標に停車する恐れがある。携帯時刻表の記事欄に「注」と欄外に×標停車の記述をすること。

回答：その様な考えはない。

組合：時刻表に記述するだけの事ではないか。

会社：それだけではすまない。文字が小さくなる事もある。

組合：運転士は10両標があるとその位置まで行ってしまう可能性があるから、欄外に記述すれば間違える可能性が減る。簡単な事ではないか。

5. 岡崎駅と岡崎電留線間の夜間、一般道往来は防犯上問題があるので敷地内通路を整備し指定通路にすること。

回答：その様な考えはない。

組合：女性運転士もいる。人通りの少ない夜間は何が起こる分からない。対策を講じること。

6. 後部標識が室内灯減の時も選択スイッチ「後」位置で点灯するように改良されていない117系、119系車両の改良を早急に行うこと。

回答：その様な考えはない。

組合：改良されている車両もあるが、まだの車両もあるので早急に改善すること。

大垣運輸区

1. 三河大塚駅での運転士による乗降確認を止める様にITVを増設すること。

回答：必要な確認は実施する。

組合：昨年、他の駅について議論したがその後、何か対策をしたか。

会社：決められた扱いをして貰えれば良いことである。

組合：[神領の4]とも関連するが、運転士に確認をさせているということは、車掌のみではドア扱いが危険ということだ。会社は危険を承知で改善をしないということになる。

2. 大垣車両区での朝の列車については予熱をすること。

回答：必要により実施している。

3. 大垣駅上り1番ホームの乗務員詰所にトイレを設置すると。

回答：その様な考えはない。

組合：少ない折り返し時間、駅のトイレを使う事は大変である。乗務員の職場環境を改善すること。

神領運輸区

1. 乗務員休養室、枕の種類を増やし選べる様にすること。

回答：その様な考えはない。

組合：枕の種類を増やし本人が自由に選べる様にすること。

2. 発車合図の変更等、乗務に関係のある変更は実施の3ヶ月前に説明すること。

回答：その様な考えはない。

組合：今回、発車合図変更の扱いが急であった余裕を持って説明して貰えればよい事である。

3. 上り春日井駅、古虎溪駅、下り武並駅での運転士による乗降確認しなくても良い様に対策を立てること。

回答：必要な確認は実施する。

4. 多治見駅下り本線、鶴舞駅下りの各ホーム前方にITVを増設すること。

回答：必要な設備改良は行う。

5. 休日予定が出てから休日予定日に勤務を入れるのを止めること。

回答：勤務指定は会社が行う。

6. 予備勤務の時も在宅時間を考え勤務を入れること。

回答：出来るだけ配慮している。

7. 新守山駅、エレベーター設置により階段付近が混雑して危険なので対策を立てること。

回答：その様な考えはない。

組合：エレベーターの設置で階段が半分になった。本線側に階段があり旅客がかたまり大変危険な現状になっている。もう少し考えてエレベーターを設置出来なかったのか。運

転士は危険を感じている。

中津川運輸区

1. 名古屋駅7・8番ホーム詰所に設置されている自動販売機のパン、おにぎり種類と量を増やすこと。

回答：その様な考えはない。

組合：7・8番ホームの詰め所を利用する全ての乗務員から出ている要望である。改善すること。

2. 車両の名古屋運転台方に鉄製手歯止めを設置すること。

回答：検討中である。

組合：中央線の車両だけではなく東海道の車両もその様な考え方に検討しているのか。

3. 車両故障情報を綴りにして、いつでも閲覧出来るようにすること。

回答：その様な考えはない。

組合：現場で出来る事柄である。過去の事象を教訓化することで進めて行けば良いのではないか。

豊橋運輸区

1. 天竜峡駅の乗泊の空調設備を各部屋単独とすること。

回答：今後、検討していく。

組合：了解した。

2. 平岡駅乗泊は暖房の効が悪く非常に寒いので改善すること。

回答：必要な設備は設置してある。

組合：乗泊の作りがブロックなので冷えが厳しく、テレビがあるが誰も休憩室に寄らない。いま、説明があったように今年の冬までに間に合うように改善すること。

3. 新城駅乗泊が第1・第2と分かれていて、風呂場は片方にしかなく不便であると共に風呂場に行く際に一般の人から見えてしまうので乗泊を建て替統合すること。

回答：その様な考えはない。

組合：みっともないと言うのであればその様な状態を直すことである。

4. 水窪駅乗泊は駅舎から離れた場所にあり老朽化している昨年より水窪駅は昼夜無人駅となり防犯上問題であり駅舎内に移築すること。

回答：その様な考えはない。

組合：安全な職場環境を要求する。

5. 豊橋駅飯田線乗継ぎ詰所において30数年にわたり、少ない食事時間で出前を取り乗務員が行ってきた。1月27日突如として食事の出前禁止となった。食事時間が十分確保されていない行路にあっては乗務員の特殊性を無視したものである。従来通り食事の出前を出来るようにすること。

回答：その様な考えはない。

組合：いままで出来ていたことが何故出来ないのか。

会社：防犯上の理由と見栄えが悪い。

組合：少ない休憩時間で食事を取るために必要な事である。

6. 飯田線において現在、冬期の予熱は平岡駅以北であるが新城駅、本長篠駅、中部天竜駅、水窪駅にも予熱作業を付けること。早朝はマイナス3～5度となり、旅客サービスの観点からも必要である。

回答：必要により実施している。

7. 予冷・予熱の基準（時間、地域）を明らかにすること。

回答：必要により実施している。

組合：気温が何度になると実施するとかの基準はあるのか。

会社：その日の気温、地域による場合もあるし、お客さんからクレームなどがあれば対応する。

伊那松島運輸区

1. 便乗の時、乗客が居ない場合は駅に着いても起立させないこと。

回答：その様な考えはない。

組合：乗客が居なければ、その都度、立ち上がる必要はない。

会社：立ったり座ったりするのが面倒であればずっと立って居れば良い。

組合：常識的な行動を取ればよい事である。

2. 駒ヶ根駅の上りホーム（上り1番線）の屋根を辰野駅方に延長すること。

回答：その様な考えはない。

3. 曲線での出区点検は後方車両の車側灯確認の為に時間を設けること。

回答：すでに回答したとおりである。

4. 伊那大島駅、休憩室に鏡を設置すること。

回答：その様な考えはない。

5. ワンマン列車での車掌便乗は改札業務とすること。

回答：すでに回答したとおりである。

6. 仮眠時間が希少となった場合は代替乗務員を手配すること。

回答：必要な手配は行う。

組合：以前は代替乗務員を手配してくれたが、最近は仮眠時間が短くても昼過ぎまで引っ張られ安全運転が確保できない。

会社：体調は悪い場合は正直に申告してもらえれば良い。無理して事故を起こされても困る。

7. 接近標が劣化して見にくい駅が多い（特に田切駅下り）ので調査し取り替えること。

回答：必要により対応する。

8. 山吹駅、下りの接近標を以前の場内信号機付近とすること。

回答：その様な考えはない。

9. 空転対策を行うこと。

回答：現状で対処されたい。

10. 列車のトイレが寒さで凍結をするので対策を立てること。

回答：回答保留

組合：トイレが凍って使えないと言うことではなく手洗いの水が凍ると言うことなのか。再度調査、確認する。

11. 56行路の霜取り列車運転時、天竜峡駅での折り返し時間を6分以上と改善すること。

回答：必要な時間は確保している。

12. 予熱する列車で予熱20分は22M出区と同様にされたい。

回答：その様な考えはない。

13. 元善光駅、上りホームの2両標を3両標とすること。

回答：その様な考えはない。

駅 関係

1. 一人の月勤務の中で営業、運転、信号、操車、踏切など複数勤務を入れないこと。

回答：勤務指定は会社が行う。

2. 管理駅からの助勤を入れる場合は定期的に入れること。

回答：その様な考えはない。

3. 駅の泊まり勤務は2名体制にすること。

回答：その様な考えはない。

4. 営業勉強会・運転訓練会の移動時間は労働時間とすること。

回答：すでに回答したとおりである。

5. 営業勉強会・運転訓練会は日勤手配すること。

回答：勤務指定は会社が行う。

6. 駅業務で使用する印鑑（シャチハタ）を支給すること。

回答：すでに回答したとおりである。

組合：以前、必要な物は支給すると回答があったが、請求をしないと支給しないのか。

会社：その様な回答はしていない。

組合：必要でないと言うことか。毎日業務で使う必要な物ではないか。

7. 改札口で乗り越し精算処理を行うRR50に領収書発行機能付けること。

回答：すでに回答したとおりである。

8. 豊橋からの「名古屋往復きっぷ」での乗り越した場合は通常の乗り越し精算が出来るように制度を変えること。

回答：その様な考えはない。

9. C制の乗車券類を払い戻をする場合、どこの駅でも出来るようにすること。

回答：その様な考えはない。

10. 出札・改札窓口の入出金機の全回収は月1回とすること。

回答：その様な考えはない。

11. 穂積駅のテレビは地上デジタルの全チャンネルが映るようにすること。

回答：その様な考えはない。

12. 穂積駅の浴室は臭いがひどいので改修すること。

回答：その様な考えはない。

13. 岐阜駅、現在のエレベーター廃止し新しくラッチ内に設置すること。

回答：今後、協議を行って行く。

14. 中央線が不通になった時、名古屋～大曾根間は地下鉄の振替輸送を実施すること。

回答：その様な考えはない。

組合：なぜ出来ないのか、理由を説明されたい。現場でお客さんから聞かれた時、回答できないではないか。

会社：理由を説明してもお客様は納得しないだろう。

組合：全てのお客様が納得しないかもしれないが理由は必要ではないか。

会社：地下鉄とはその様な取り決めが出来ていない。

組合：今後、名鉄、近鉄と同じように振替乗車が出来るように取り決めること。

15. 熱田駅、駅階段登り口にあるシャッターが古いので替えること。

回答：その様な考えはない。

16. 大曾根駅の日勤は千種からの助勤ではなく要員を増やし日勤指定を作ること。

回答：その様な考えはない。

17. 豊川駅休憩室を分煙化すること。

回答：今後、検討していく。

リニアには積極的に投資をするが、職場の小さな要求には応えようとしないJR東海の姿勢を職場からの闘いで変えていこう！！

以上